

議員質問への対応調書

整理番号 021207

令和2年12月定例会	会派名	未来ネット		担当部	健康こども部
	議員名	米村 京子		担当課	こども家庭相談センター
質問・答弁月日	12月8日				
質問形態	代表	関連	各個		追及
質問事項	1 産前産後ケアについて				
<p>【質問要旨】</p> <p>(2) 産後ケア現在の委託されている状況について (追及5) 産後ケア事業の課題として、重いメンタル不調の利用者の増加により、助産師1人での対応が困難な状況が発生していると聞いているが、事業の運営について対策を考えているか伺う。 (3) 今後の制度の在り方について (追及6) 産後ケア事業は、母親の負担を軽くし、精神的健康を取り戻すための重要な施策と考える。今後、産後ケアの強化・支援についてどのようにしていくのか尋ねる。</p>					
<p>【答弁要旨】</p> <p>(2) (追及5) 産後ケア事業を行っている一部の施設から、新型コロナウイルス感染症の影響や産後うつの問題等で、従来の職員体制では対応が困難な場合があるという意見も寄せられています。本市としましては、自施設での出産者でないと対応いただけない施設も含め、受け入れ施設の確保のため、今後の対策について検討していきたいと考えています。 (3) (追及6) 母親の心身の負担を軽減する産後ケア事業は、今後ますます重要な取り組みになると考えています。今後は、事業を行っていない事業者への働きかけを行うとともに、運営面についても、利用者のニーズを注視し、事業の委託先とも協議し、現状に即した制度となるよう努めていきたいと考えています。</p>					
【対応方針・進捗状況】		対応済			
<p>■対応方針</p> <p>(2) (追及5) 産後ケア事業の受け入れ施設の確保のため、今年度中に事業を行っていない施設への働きかけを行います。 (3) (追及6) 産後ケア事業について、今年度中に事業を行っていない事業者への働きかけを行うとともに、利用者、委託事業者の意見を聞き取る仕組みづくりを行います。</p>					
<p>■進捗状況</p> <p>(2) (追及5) 2月中旬より事業を行っていない施設への働きかけを行い、令和3年4月から5月にかけて、新たに2件の助産所が産後ケア事業を受託することになりました。 (3) (追及6) 8月18日には産科医療機関の助産師を対象に産後母子支援事業連絡会を開催し、産後ケア事業の現状や今後の取組について協議・検討を行いました。</p>					
更新日：令和3年12月23日					